

朝日町教育委員会3月定例会会議録

1 日 時

令和6年3月26日（火）午前9時20分から午前10時30分まで

2 場 所

朝日町エコミュージアムコアセンター「創遊館」会議室

3 出席委員

教 育 長	堀 俊 一	（以下「教育長」という。）
1 番 委 員	五十嵐 義 一	（以下「議長」という。）職務代理者
2 番 委 員	井 上 幸 弘	（以下「2番委員」という。）
3 番 委 員	橋 間 博 美	（以下「3番委員」という。）
4 番 委 員	海 野 睦	（以下「4番委員」という。）

4 職務のため出席した者の職氏名

教育文化課長	伊 藤 淳	（以下「課長」という。）
主 幹	高 橋 昭 彦	（以下「主幹」という。）
課長補佐兼学校教育係長	菊地 早百合	（以下「補佐」という。）書記
主 査	佐久間 淳	（以下「主査」という。）
生涯学習係長	白 田 淳	（以下「係長」という。）
指 導 主 事	齊 藤 絵 里	（以下「指導主事」という。）

5 会 議

① 開 会

課長より、開会宣言

② あいさつ

教育長より、あいさつ

③ 会議録署名委員指名

課長より、4番委員を指名したい旨を諮り委員全員が了承

④ 前回の会議録確認

議長より、2月定例会及び3月臨時会の会議録について質疑の有無を確認し、委員に諮り
全委員が異議なく承認

⑤ 教育長委任事項報告

教 育 長 - 日程的な事項及び当面の日程について報告

議 長 - 教育長委任事項の報告について質疑の有無を確認（質疑なし）

⑥ 報告事項

主 幹 - 令和5年度朝日中学校卒業生の進路先について報告

議 長 - 報告について質疑・意見の有無を確認（質疑なし）

主 幹 - 令和6年度学級編成について報告

議 長 - 報告について質疑・意見の有無を確認（質疑なし）

補 佐 - 令和6年度区域外就学の許可について報告

議 長 - 報告について質疑・意見の有無を確認（質疑なし）

⑦ 附議事件

- 議 長 - 議第6号令和6年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について説明を求めた
- 補 佐 - 議案書及び資料により説明
- 議 長 - 質疑の有無を確認し、質疑が無いうえで表決について諮り、原案のとおり可決
- 議 長 - 議第7号令和6年度朝日町立小中学校の校医等の委嘱について説明を求めた
- 補 佐 - 議案書及び資料により説明
- 議 長 - 質疑の有無を確認し、質疑が無いうえで表決について諮り、原案のとおり可決

⑧ 協議事項

- 議 長 - 令和6年度朝日町学校教育・社会教育の重点について説明を求めた
- 課 長 - 資料により説明
- 議 長 - 説明について質疑・意見の有無を確認
- 2 番 委 員 - 地域おこし協力隊として来てもらいたい人材は国のメニューにあるのか。町で決められるのか。今回募集する協力隊は、運動・文化を一人でやるのはハードルが高いのではないか。他町中学校の吹奏楽部では大人や地域を巻き込む動きがあるようだ。運動部は外部の部活動指導員もいるので、文化部に絞らないと大変だと思う
- 課 長 - 来てもらいたい人材は町で決められる。委員のおっしゃるとおりどちらかだとハードルが下がっていいと思う。今後応募状況等をみて再検討していく
- 2 番 委 員 - 柔道や剣道など、地域に任せらせる人材がいる。文化部に絞ってやってみるとか練り直してもいいと思う
- 課 長 - 課題を精査して検討していく
- 2 番 委 員 - 朝日町に赴任している地域おこし協力隊の発表を見たが一所懸命にやっていると思う。任期が終わったあとも朝日町にとどまってほしい。あけびビールの販売など考えが面白い。そういった方々を将来につなげられるよう長い目で考えてほしい
- 課 長 - 地域おこし協力隊は最長3年できる。定住を目指して支援していく。教育委員会に所属する地域おこし協力隊は将来的に生業としてできるようにビジョンを持って取り組んでいきたい
- 2 番 委 員 - 地域おこし協力隊が4人から11人に増えるようだが、ぜひ任期が終わっても先につながることを、町独自の施策の必要性があると思う
- 3 番 委 員 - 生涯学習推進大会ではキッズダンスが披露されたり、スポーツレクリエーションなどスポーツの間口を広げる取り組みは大変いいと思った。教員業務支援員の業務はどのようになるか
- 主 幹 - 県費の職員になるが、令和5年度までは抽出校で1日6時間だったが、令和6年度からはすべての学校に1日4時間で配置になる。子どもたちとの関わりより掲示や印刷、コピーなど事務面でのサポートをしてもらうことになる
- 3 番 委 員 - 病欠された先生の業務対応があり、教頭先生は大変だったと伺った。教頭先生の体調も心配した。病代や産代など急な時に応援できる体制があるといいのだが。学習生活指導員の増は手助けになると思うが、教員免許のない方も多いと思う。そういう方への研修も必要と思うが、そのことで忙しさにつながると思う
- 教 育 長 - 病欠の先生が続いた学校ではなんとかやりくりして乗り切った。病代は

6週間でないとつかない。県の方でも探す人がいない、探している間に
病気休暇の期間が終わる。なので学校現場では教頭先生の業務が滞ること
になる。学校の事情に合わせ、子どもたちにとって何がいいのか考えて
対応しているし、これからもそうしていきたい

主 幹 - 令和6年度の学習生活指導員は西五百川小3名、宮宿小5名、大谷小2名、朝
日中実質5名だが週勤務日数の違いによって6名採用となる。地域活動推進
員と読書活動推進員はこれまでどおり2校で1名の配置となる

教 育 長 - 他市町と比べると手厚い支援になっている

4 番 委 員 - 中学校生徒が使用するタブレットの環境がどうなっているか

主 幹 - 通信環境は滞る場面があるが、4月よりポータブルwifiを置いたりして少し
ずつ改善していく。家庭での使用は増えていくと思う

課 長 - 令和6年教育委員会4月定例会の日程について説明を求めた

課 長 - 日時及び会場について提案し協議を求めた

議 長 - 質疑及び意見の有無を確認し、質疑及び意見が無いうえで事務局案のと
おり決定

⑨ 閉 会

課長より、閉会宣言、午前10時30分に3月定例会の会議を閉会

会 議 録 署 名 委 員

海 野 睦

教 育 長

堀 俊 一

調 整 職 員

菊地 早百合